

# JAMA シート作成マニュアル

(ver. 1.00)

## 【目次】

1. 業務フロー
2. JAMA シート動作環境
3. 入力方法
4. お願い事項
5. JAMA シートダウンロード方法
6. JAMA シート起動方法
7. 注意事項
8. 問い合わせ先

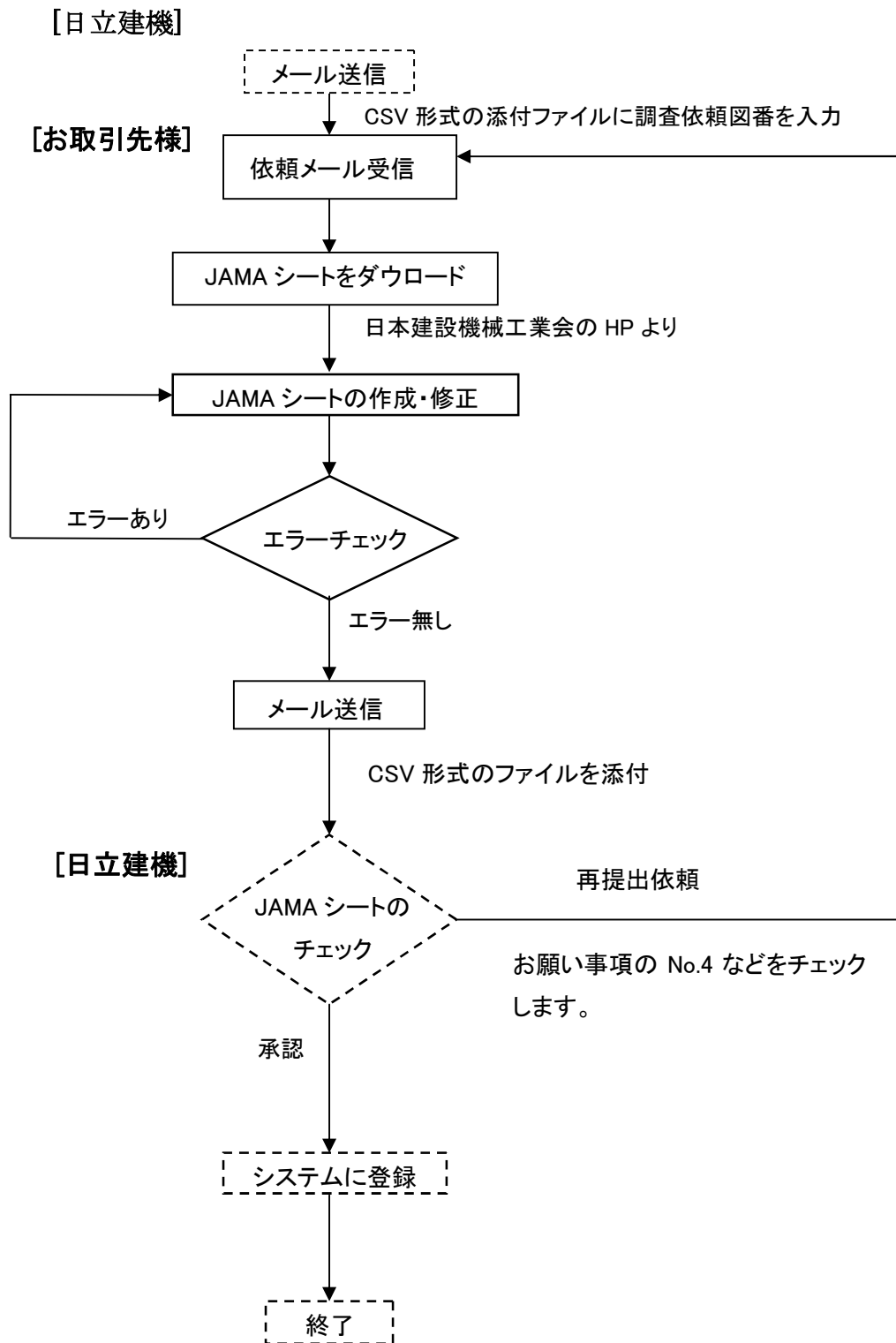
### <JAMA シートを利用するに当たって>

JAMA シートは、環境規制への対応のため、製品中に含有する材料・化合物の調査に使用する目的で、(社)日本自動車工業会(JAMA)・(社)日本自動車部品工業会(JAPIA)にて合意された帳票であり、当社は両社団法人の使用許諾権を得た日本建設機械工業会との契約により当社は使用するものです。

全ての関連資料に対して、下記の行為は禁止されていますので、遵守して下さい。

- ・会社間で製品環境負荷物質情報のやり取りを行う以外の目的で利用することはできません。
- ・関連資料/プログラムは著作権およびその他の知的財産権に関する法律および条約によって保護されています。不正に流用することはできません。
- ・売買基本契約等の会社間の契約を締結していない第三者に配布することはできません。

# 1. 業務フロー



## 2. 動作環境

<推奨 PC スペック>

OS	WindowsXP 以上
CPU	Pentium3 866Mhz 以上
搭載メモリ	256MB 以上
推奨ソフト	EXCEL2003 以上
空き HDD 容量	50MB 以上
GPU	800x600ピクセル 256色以上の解像度

## 3. JAMA シート入力方法

1. JAMA シートによる調査はメールで配信されます。調査図番は添付の CSV ファイルに入力されています。メールを受信したら取引先様の図番であることを確認して下さい。
2. JAMA シートは日本建設機械工業会 (<http://www.cema.or.jp/general/index.html>) にアクセスして入手して下さい。(日本自動車部品工業会 JAPIA には問い合わせをしないで下さい。)
3. JAMA シートの入力方法の詳細は「簡易マニュアル」を参考にして下さい。
4. 調査依頼図番について親部品・子部品・孫部品などの基本情報を入力した後、材料情報・化合物情報を入力して下さい。
5. 最後に、入力したデータを「保存」をしてから「入力データチェック」をクリックしてエラーチェックを行って下さい。
  - 5-1. エラー無しの場合 CSV ファイルをメールに添付して、後述の <JAMA シート提出先> に送信して下さい。
  - 5-2. エラーがあった場合は、エラー箇所を修正し、「保存」をしてから再度エラーチェックをして下さい。MESSAGE のシートに「エラーはありません」の表示があらわれたら「CSVファイルに出力」をクリックし、ファイル名を図 1 のように変更して「保存」をして下さい。

<例>ファイル名(取引先コード)図番 (yyyy)xxxxxxx.csv
6. 送信いただいたメールに添付されたファイルは、日立建機のシステム等でチェックをさせていただきます。
  - 6-1. エラーが見つかった場合は、再提出を依頼することがあります。
  - 6-2. エラーがなければ JAMA シートは完成で、日立建機のシステムに登録をさせていただきます。

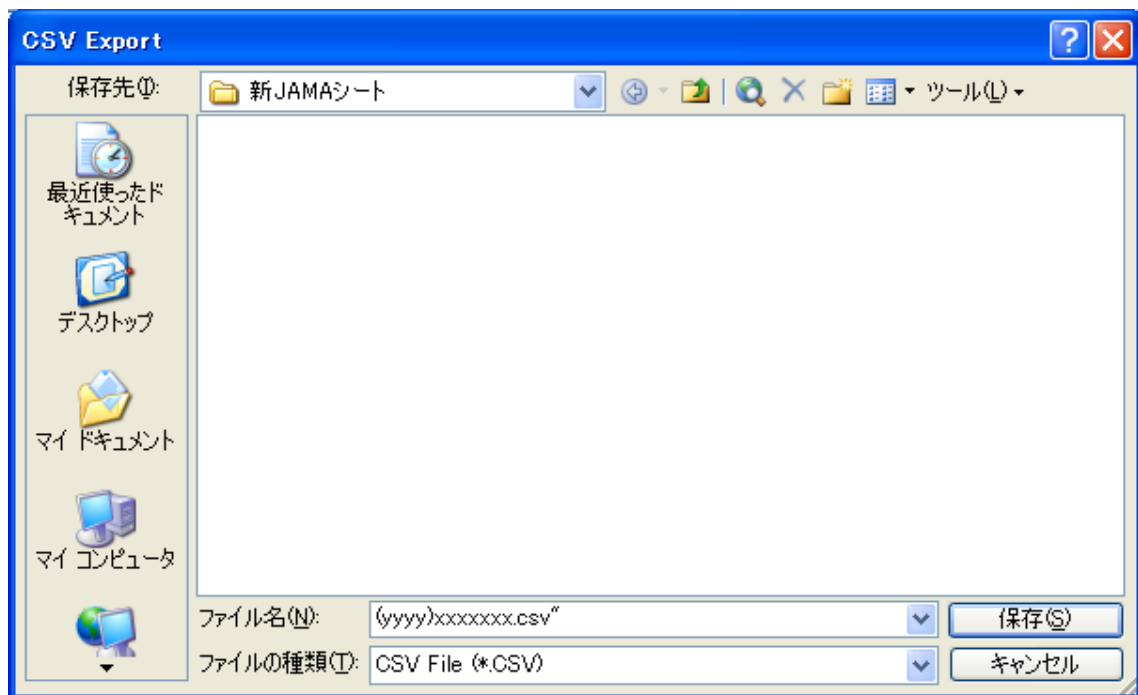


図 1 CSV ファイル名変更の例

## 4. お願い事項

1. JAMA シートは、1 図番 1 ファイルで作成して下さい。
2. 1 回のメールに添付するファイルは、なるべく 20 件以下にして下さい。
3. 取引先コード・取引先名が未記入にならないよう日立建機にメール送信の際、必ず、チェックをお願いします。
4. ファイル名の図番と JAMA シートに入力されている図番は、必ず、一致するようにして下さい。二つの図番が異なっている場合、どちらが正しい図番か判断ができません。
5. 再提出依頼のあった CSV ファイルは「JAMA シート」に取り込んで修正をするか、「TeraPad」あるいはワードパットを開いて修正をして下さい。
6. 材料情報に社外秘や機密事項などを含む場合は後述の「問い合わせ窓口」にお問い合わせ下さい。

## 5. JAMA シートダウンロード方法

日本建設機械工業のホームページを画面下にスクロールすると図 2 のような「JAMA/JAPIA 統一データシート」のアイコンがあらわれます。ここをクリックします。



図 2 日本建設機械工業会のホームページ

図 3 のようなダウンロード画面があらわれたら No(1)の JAMA/JAPIA 統一データシート(記入帳票)日本語版と No(2)の JAMA/JAPIA 統一データシート(外部リスト)日本語版の2つのファイルをダウンロードします。



図 3 JAMA/JAPIA 統一データシートのダウンロード画面

## 6. JAMA シート起動方法

1. ダウンロードした2つのファイルはいずれもZIP形式になっています。両ファイルをそれぞれダブルクリックで解凍します。
2. 解凍するとフォルダーが出てきます。フォルダーの中にファイルがあります。2つのファイルを一つのフォルダーに格納します。
3. 解凍した二つのファイルはデスクトップあるいはマイドキュメントなどに一緒に置きます。

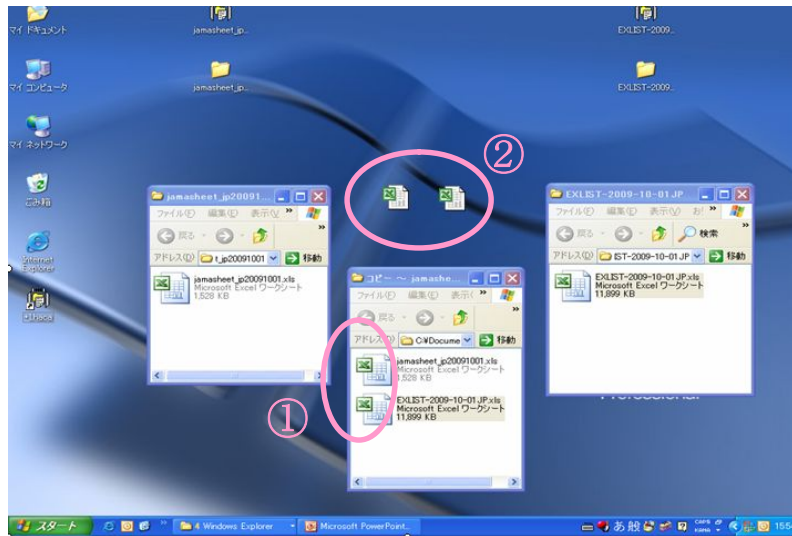


図4 解凍の様子と2つのファイルを一つのフォルダーにまとめた図

4. Jamasheet と書かれているファイルをダブルクリックします。
5. パスワードを求められる画面があらわれます。
6. パスワードを入力すると JAMA シートが開きます。

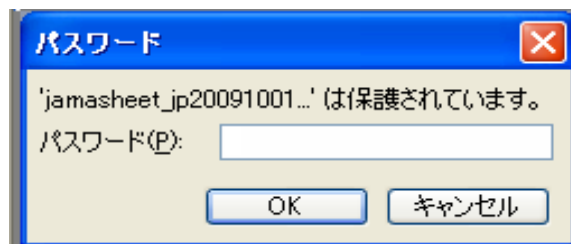


図5 パスワード問いかけ窓

パスワードは<問い合わせ窓口>にご連絡下さい。

## 7. 注意事項

1. 「EXLIST」はファイル名を変えないで下さい。JAMA シートが正しく動かなくなりま  
す。
2. 日立建機のグループ会社から調査依頼があった場合は調査依頼元へ回答して下さい。
3. 日立建機グループでは同一図番を同じ取引先様にJAMAシート調査を依頼する事がないよ  
うにシステムでチェックをしています。もしこのような事があった場合は<問い合わせ窓口>  
までご連絡下さい。
4. EXCEL のマクロが有効に働かない場合は、セキュリティを「中」または「低」に設定し直して  
下さい。

表 1 各項目番号の必須項目

項目番号	入力項目	必須項目
2	納入部品番号	必須
3	納入部品名称	必須
4	納入部品質量	必須
7	構成番号	必須
8	構成部品番号	「調査元図番」がある場合必須
9	構成部品名称	必須
10	構成部品質量	必須(格材料の最上位のみ)
11	構成部品数量	必須
13	構成材料名称	必須
15	材料質量	必須
16	材料規格	必須
17	材料コード	必須(樹脂・ゴムを除く金属その他の材料)
18	材料記号	必須(樹脂・ゴム材料)
19	VDA 材料分類	必須(VDAドイツ自工会が定義した分類)
34	アプリケーション	必須(クロメート・ニッケルなど使用した場合)

## 8. JAMA シートの提出先及び問い合わせ窓口

日立建機 土浦工場 Eメール: [e-csr@hitachi-kenki.com](mailto:e-csr@hitachi-kenki.com)

日立建機 龍ヶ崎工場 Eメール: [ecsr-ryu@hitachi-kenki.com](mailto:ecsr-ryu@hitachi-kenki.com)

以上

発行履歴

発効日		発行内容
0	2010年9月1日	新規発行